

【別冊】各市町村の状況 - 鳥取市

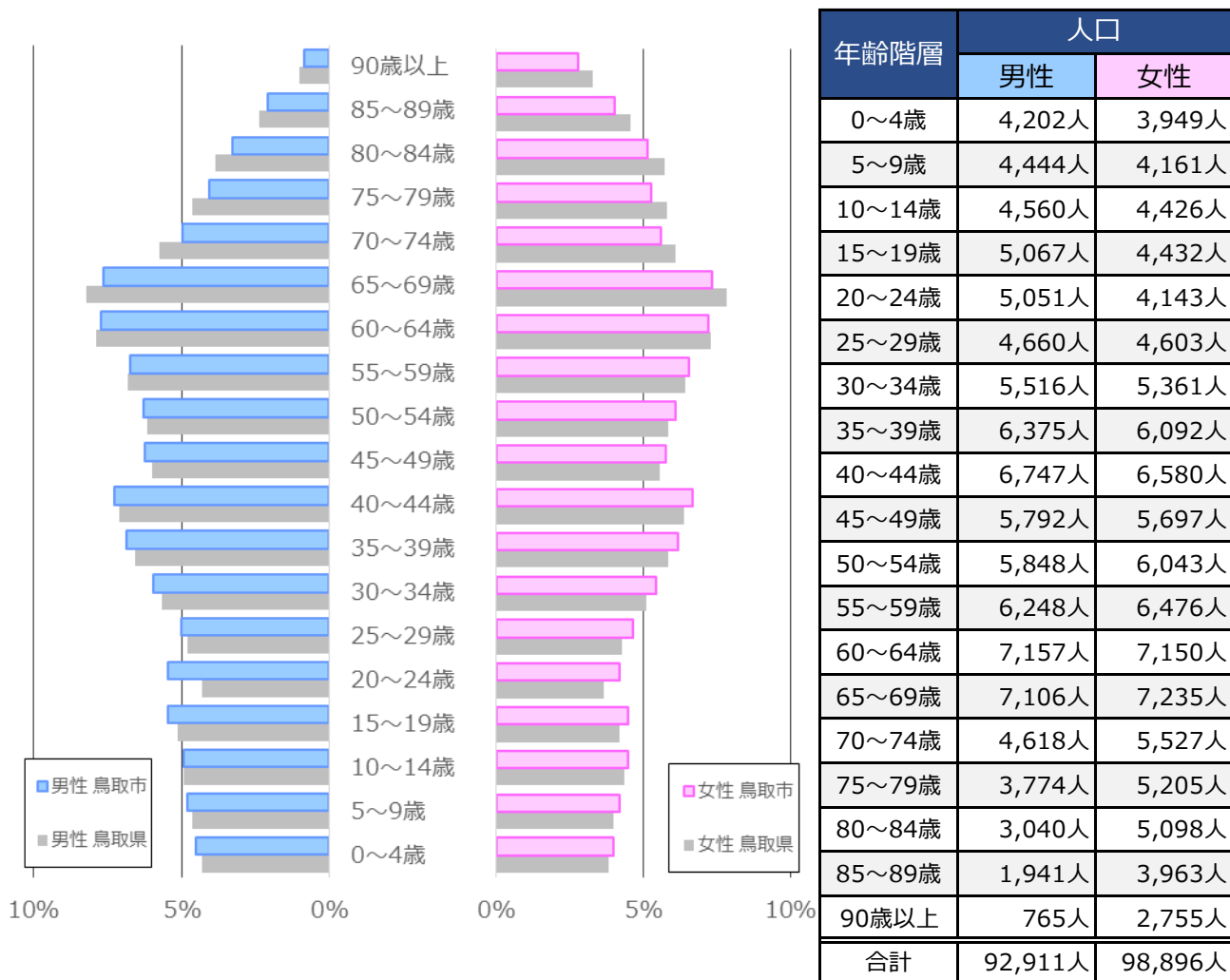
1. 概要

人口総数	191,807人	
高齢化率	26.6%	

	国保	後期
被保険者数	35,972人	27,531人
人口に占める被保険者数の割合	18.8%	14.4%
平均年齢	56.4歳	83.2歳

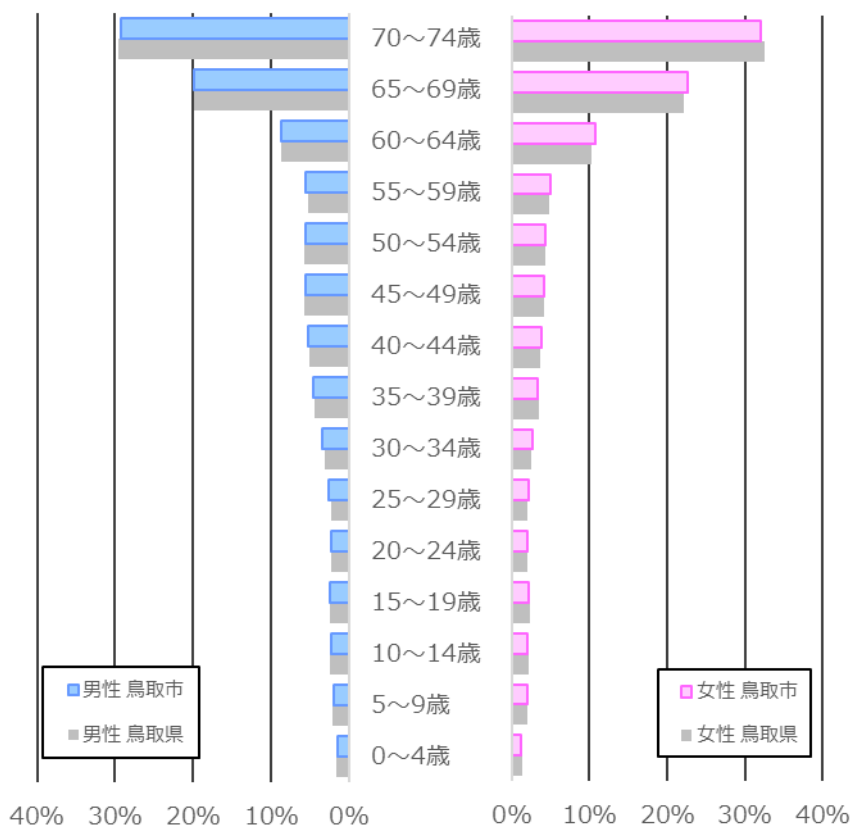
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



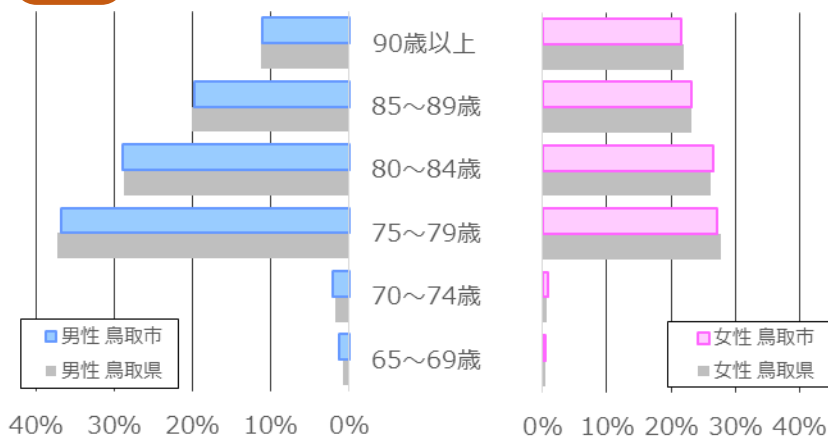
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	252人	227人
5~9歳	329人	363人
10~14歳	406人	357人
15~19歳	428人	387人
20~24歳	391人	360人
25~29歳	449人	383人
30~34歳	589人	478人
35~39歳	792人	620人
40~44歳	929人	683人
45~49歳	971人	745人
50~54歳	979人	779人
55~59歳	965人	911人
60~64歳	1,526人	1,964人
65~69歳	3,512人	4,149人
70~74歳	5,174人	5,874人
合計	17,692人	18,280人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

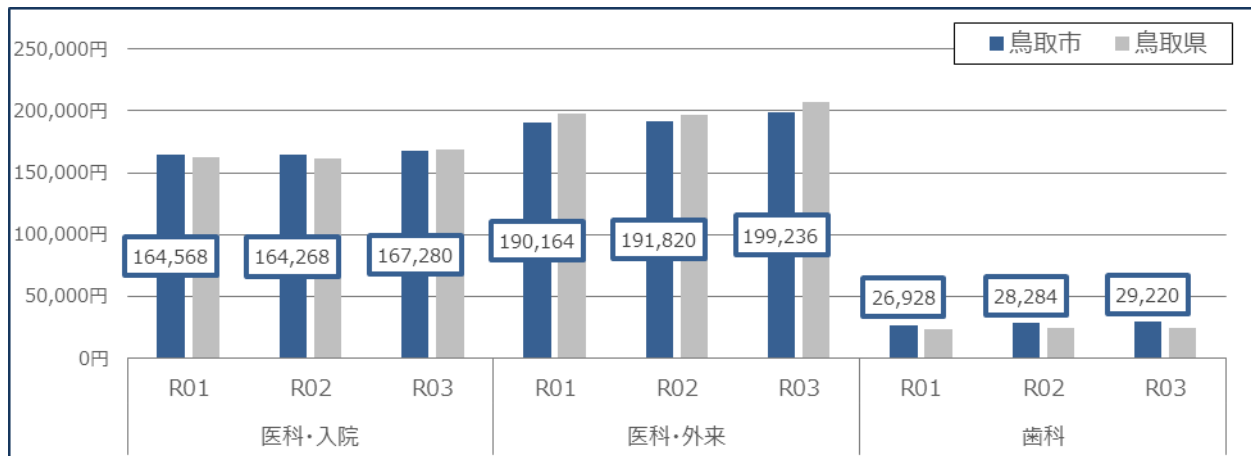


年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	125人	86人
70~74歳	217人	142人
75~79歳	3,792人	4,700人
80~84歳	2,979人	4,601人
85~89歳	2,029人	4,004人
90歳以上	1,145人	3,711人
合計	10,287人	17,244人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

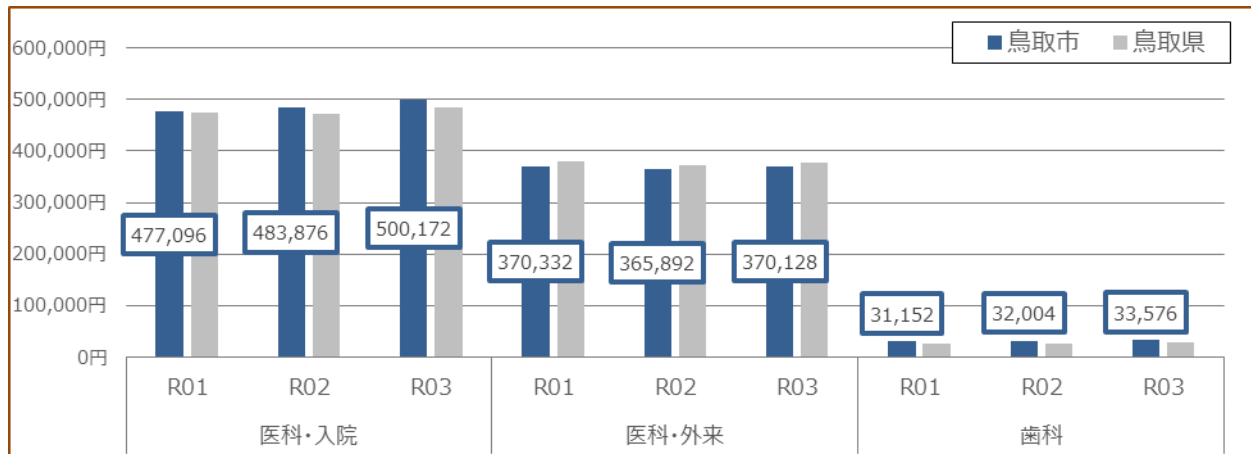
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,278	14	1,053	15	5,977	11	4,204	12
2	新生物<腫瘍>	45,424	1	26,493	1	38,885	1	29,190	1
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,103	15	1,168	14	1,678	14	1,554	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,775	12	1,903	12	29,683	2	26,255	2
5	精神及び行動の障害	22,288	4	19,791	2	10,827	8	9,703	8
6	神経系の疾患	22,623	3	13,823	4	11,057	7	9,025	9
7	眼及び付属器の疾患	3,675	10	3,157	10	6,716	10	8,420	10
8	耳及び乳様突起の疾患	264	17	525	17	1,233	16	2,021	15
9	循環器系の疾患	34,564	2	14,678	3	28,963	3	21,793	3
10	呼吸器系の疾患	15,125	5	7,137	7	12,949	5	10,217	7
11	消化器系の疾患	12,706	6	6,757	8	12,939	6	11,101	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,914	11	1,325	13	4,389	12	4,478	11
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,529	7	12,544	5	9,698	9	21,130	4
14	尿路性器系の疾患	8,833	8	5,475	9	25,544	4	15,011	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	872	16	0	19	103	18
16	周産期に発生した病態	754	16	234	19	12	18	5	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	251	18	444	18	183	17	212	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,315	13	2,586	11	1,558	15	2,121	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,160	9	8,981	6	2,274	13	2,140	13
合計		198,580	-	128,947	-	204,565	-	178,685	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	6,866	13	4,314	13	7,385	10	5,119	10
2	新生物<腫瘍>	77,850	2	40,512	4	74,587	2	25,048	7
3	血液及び血管の疾患並びに免疫機構の障害	4,422	14	3,301	14	1,158	16	1,790	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,357	12	5,665	11	52,278	4	42,686	3
5	精神及び行動の障害	46,185	5	38,348	5	3,782	13	4,296	11
6	神経系の疾患	44,220	6	35,217	6	23,024	8	28,444	5
7	眼及び付属器の疾患	8,632	11	5,601	12	16,132	9	14,518	8
8	耳及び乳様突起の疾患	357	16	806	16	1,433	15	1,743	16
9	循環器系の疾患	126,267	1	89,606	1	83,097	1	70,665	1
10	呼吸器系の疾患	65,698	3	28,676	7	29,360	5	12,880	9
11	消化器系の疾患	32,614	8	21,008	8	25,206	6	25,353	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,130	15	2,588	15	6,731	11	3,781	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	53,822	4	67,978	2	24,922	7	48,464	2
14	尿路性器系の疾患	27,905	9	17,211	9	68,708	3	32,257	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	0	18	0	18	1	18
16	周産期に発生した病態	0	18	0	18	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	56	17	101	17	21	17	45	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	8,941	10	6,787	10	3,408	14	3,069	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	37,337	7	59,502	3	3,968	12	4,134	12
合計		551,658	-	427,221	-	425,200	-	324,293	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,668
2	その他の心疾患	12,521
3	その他の神経系の疾患	10,330
4	その他の呼吸器系の疾患	9,761
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,804
6	その他の消化器系の疾患	7,892
7	脳梗塞	7,248
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,509
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,882
10	腎不全	5,738

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,376
2	腎不全	21,140
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,479
4	その他の心疾患	12,397
5	高血圧性疾患	11,897
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,792
7	その他の消化器系の疾患	8,239
8	その他の神経系の疾患	5,937
9	脂質異常症	5,515
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,169

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,438
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,456
3	骨折	6,755
4	その他の心疾患	6,394
5	その他の神経系の疾患	6,130
6	その他の呼吸器系の疾患	4,879
7	関節症	4,808
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,350
9	その他の消化器系の疾患	3,783
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,704

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,333
2	高血圧性疾患	11,067
3	腎不全	11,058
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,230
5	脂質異常症	8,347
6	その他の心疾患	8,141
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,336
8	炎症性多発性関節障害	6,332
9	その他の消化器系の疾患	6,193
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,680

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	57,331
2	その他の呼吸器系の疾患	40,613
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	31,747
4	脳梗塞	31,732
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	29,478
6	骨折	25,926
7	その他の消化器系の疾患	20,074
8	腎不全	18,888
9	その他の神経系の疾患	18,422
10	その他の精神及び行動の障害	16,525

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	54,733
2	その他の心疾患	48,939
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	43,797
4	糖尿病	38,119
5	高血圧性疾患	20,060
6	その他の消化器系の疾患	16,554
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,983
8	慢性閉塞性肺疾患	12,018
9	その他の眼及び付属器の疾患	11,869
10	アルツハイマー病	9,418

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	54,140
2	その他の心疾患	43,151
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	27,756
4	脳梗塞	24,610
5	その他の呼吸器系の疾患	18,750
6	その他の神経系の疾患	16,910
7	骨の密度及び構造の障害	13,550
8	その他の消化器系の疾患	13,495
9	関節症	13,290
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,333

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	36,152
2	糖尿病	25,208
3	高血圧性疾患	24,709
4	腎不全	23,850
5	骨の密度及び構造の障害	16,780
6	その他の消化器系の疾患	15,496
7	アルツハイマー病	14,651
8	脂質異常症	10,655
9	その他の眼及び付属器の疾患	10,236
10	関節症	9,603

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	17,948
2	その他の心疾患	11,824
3	その他の神経系の疾患	9,951
4	その他の呼吸器系の疾患	9,407
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,428
6	脳梗塞	6,942
7	その他の消化器系の疾患	6,837
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,190
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,843
10	腎不全	5,517

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	19,481
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	9,985
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,486
4	その他の心疾患	2,358
5	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	2,235
6	その他の呼吸器系の疾患	2,190
7	白血病	1,805
8	その他の消化器系の疾患	1,313
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,301
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	1,103

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,128
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	8,038
3	骨折	6,340
4	その他の心疾患	6,096
5	その他の神経系の疾患	5,884
6	関節症	4,698
7	その他の呼吸器系の疾患	4,641
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,013
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,700
10	その他の消化器系の疾患	3,250

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	10,347
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,758
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	5,132
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,589
5	その他の心疾患	3,390
6	白血病	1,314
7	炎症性多発性関節障害	1,286
8	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,048
9	その他の呼吸器系の疾患	529
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	498

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	52,879
2	その他の呼吸器系の疾患	38,543
3	脳梗塞	30,443
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	29,717
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,046
6	骨折	24,892
7	腎不全	18,047
8	その他の消化器系の疾患	17,638
9	その他の神経系の疾患	17,621
10	その他の精神及び行動の障害	15,995

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	51,745
2	その他の心疾患	40,006
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	25,749
4	脳梗塞	23,597
5	その他の呼吸器系の疾患	17,703
6	その他の神経系の疾患	16,170
7	関節症	12,934
8	骨の密度及び構造の障害	12,553
9	その他の精神及び行動の障害	11,820
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,660

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	46,183
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,428
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,136
4	その他の呼吸器系の疾患	4,681
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	4,261
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,940
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,849
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,533
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,443
10	その他損傷及びその他外因の影響	1,065

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	19,466
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,849
3	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	3,698
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,332
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,798
6	その他の心疾患	1,528
7	炎症性多発性関節障害	1,518
8	白血病	933
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	772
10	ウイルス性肝炎	712

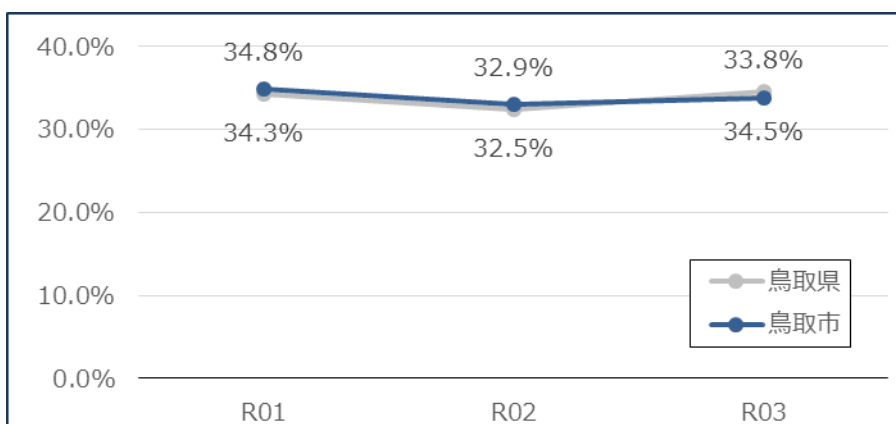
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

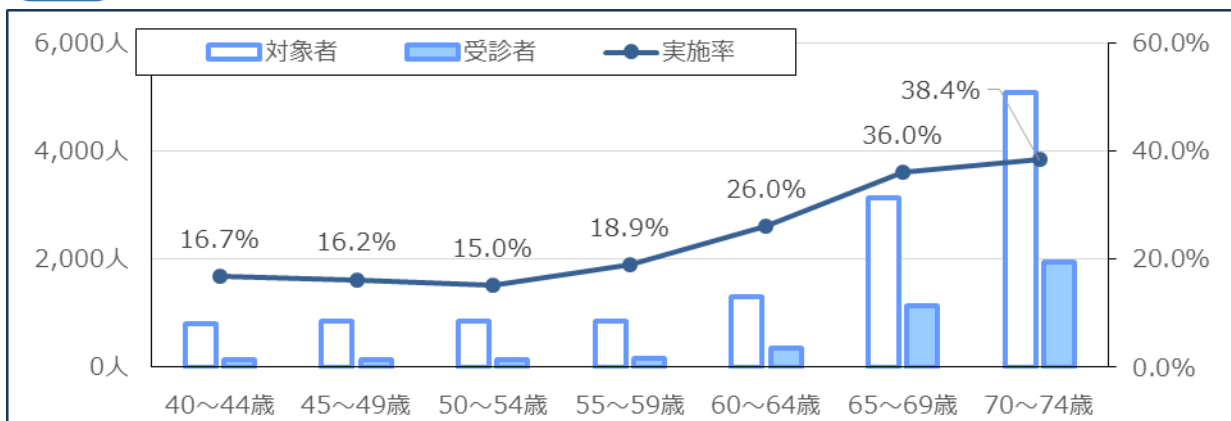
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

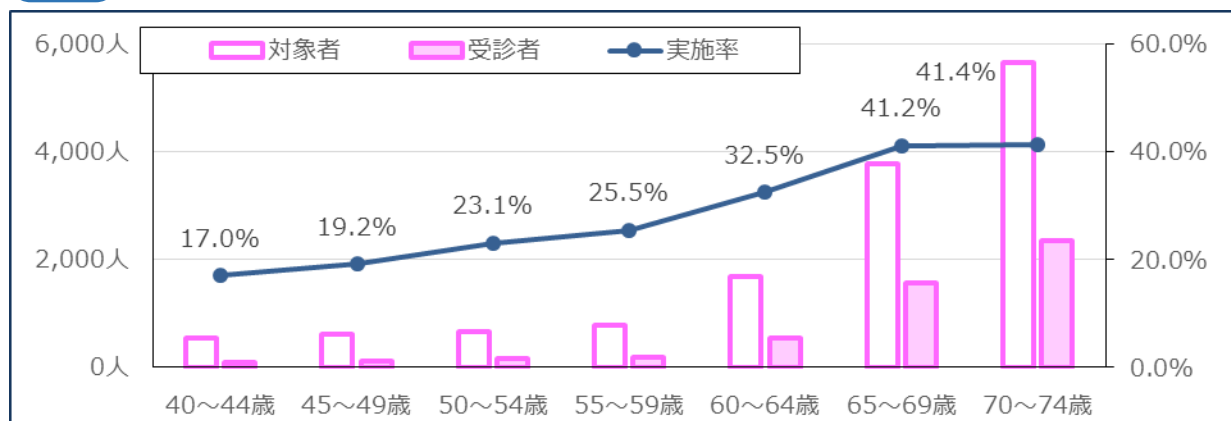
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	27,124人	9,449人	34.8%	34.3%	38.0%
R02	27,005人	8,896人	32.9%	32.5%	33.7%
R03	26,625人	8,998人	33.8%	34.5%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)

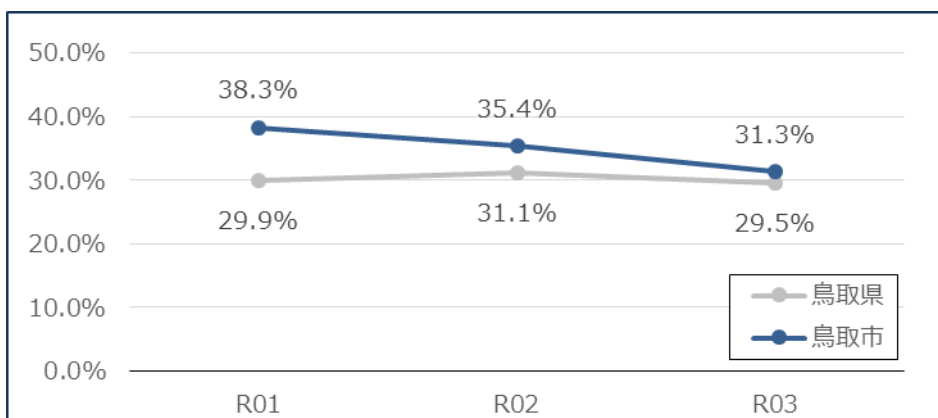


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)

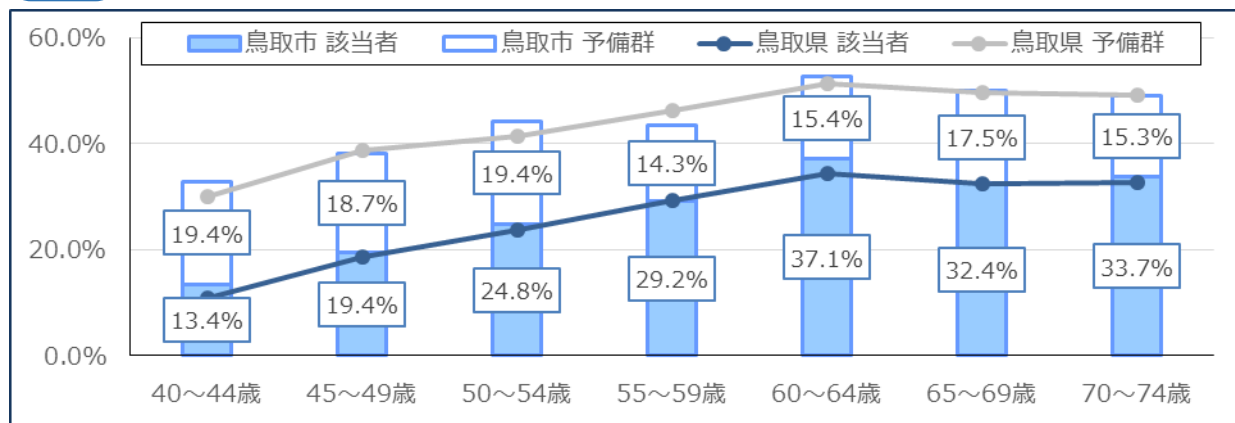
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

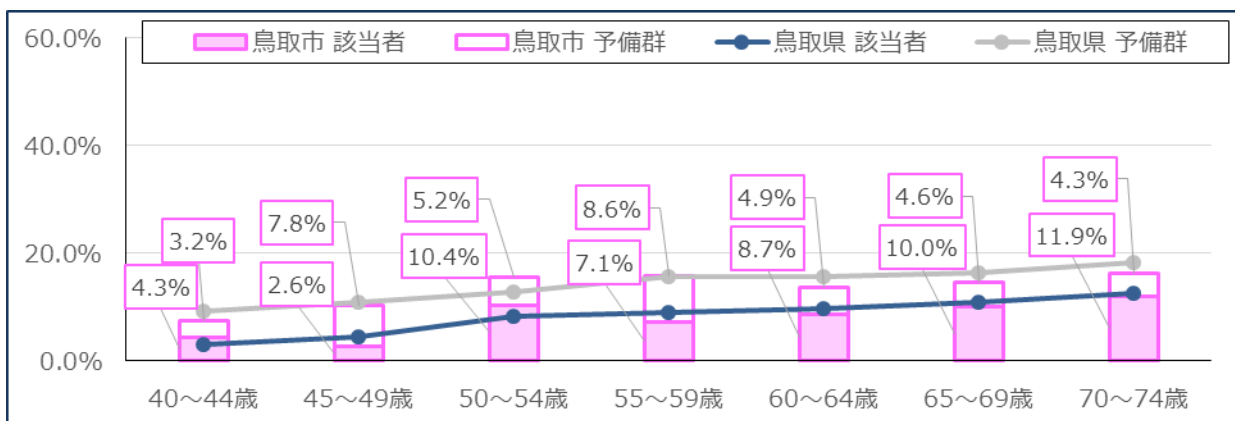
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	932人	357人	38.3%	29.9%	29.3%
R02	933人	330人	35.4%	31.1%	26.9%
R03	904人	283人	31.3%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

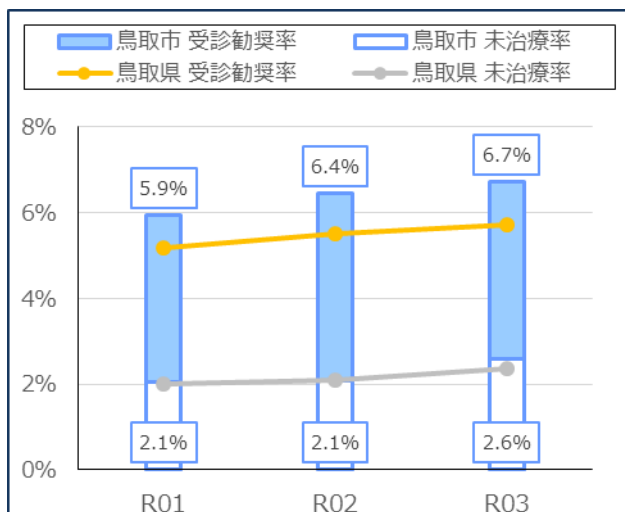
特定健診の質問票		男性		女性	
		鳥取市	標準化比	鳥取市	標準化比
服薬	高血圧症	44%	98.0	33%	100.0
	糖尿病	12%	96.4	7%	*114.6
	脂質異常症	25%	100.0	33%	101.5
既往歴	脳卒中	5%	95.9	2%	95.1
	心臓病	8%	93.7	3%	88.5
	慢性腎臓病・腎不全	1%	118.2	1%	108.7
	貧血	5%	94.1	13%	94.3
喫煙	喫煙	20%	94.3	3%	*54.0
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42%	*94.0	26%	96.3
運動	1回30分以上の運動習慣なし	59%	*105.1	64%	*105.9
	1日1時間以上運動なし	58%	*120.9	63%	*132.8
	歩行速度遅い	55%	*112.1	57%	*113.1
食習慣	食べる速度が速い	31%	104.2	26%	*111.3
	食べる速度が普通	61%	97.8	66%	*95.8
	食べる速度が遅い	8%	101.3	8%	102.4
	週3回以上就寝前夕食	19%	97.2	10%	96.4
	週3回以上朝食を抜く	8%	*77.5	5%	*74.7
飲酒	毎日飲酒	46%	*108.2	10%	*88.8
	時々飲酒	21%	94.4	18%	*83.4
	飲まない	32%	*93.5	73%	*106.9
	1日飲酒量（1合未満）	47%	98.3	88%	103.4
	1日飲酒量（1～2合）	34%	101.1	9%	*78.8
	1日飲酒量（2～3合）	15%	104.7	2%	88.2
	1日飲酒量（3合以上）	3%	93.8	0%	83.2
睡眠	睡眠不足	23%	*107.7	28%	*112.1
行動変容	改善意欲なし	30%	*93.7	21%	*86.0
	改善意欲あり	28%	*107.0	33%	*112.7
	改善意欲ありかつ始めている	10%	*80.5	13%	*84.3
	取り組み済み6ヶ月未満	8%	101.1	10%	101.2
	取り組み済み6ヶ月以上	24%	*111.6	23%	*109.8
保健指導	保健指導利用しない	64%	101.0	59%	97.7
口腔機能	咀嚼_何でも	75%	97.8	80%	100.1
	咀嚼_かみにくい	24%	*107.5	19%	99.3
	咀嚼_ほとんどかめない	1%	100.6	1%	104.5
食習慣	3食以外間食_毎日	15%	107.2	32%	*120.4
	3食以外間食_時々	55%	97.8	54%	*91.9
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	30%	100.9	14%	95.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

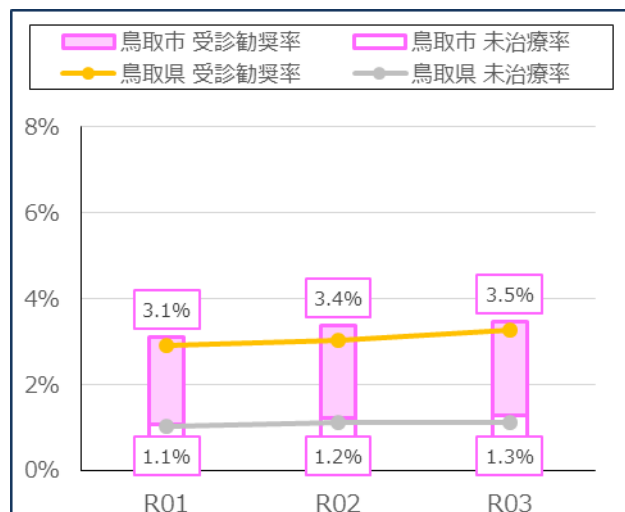
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

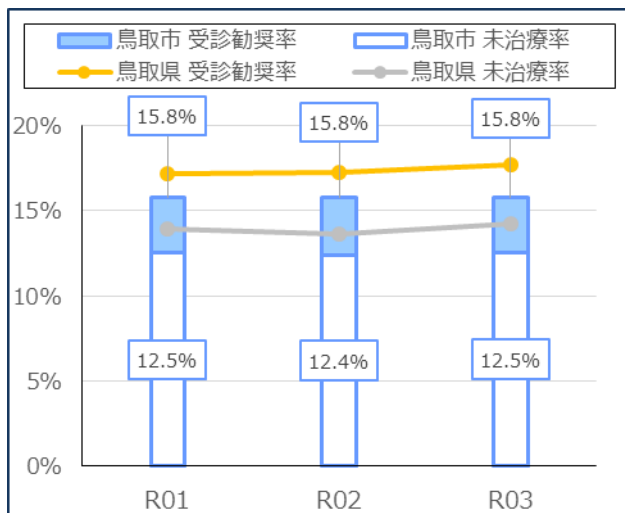
■【男性】（血糖）



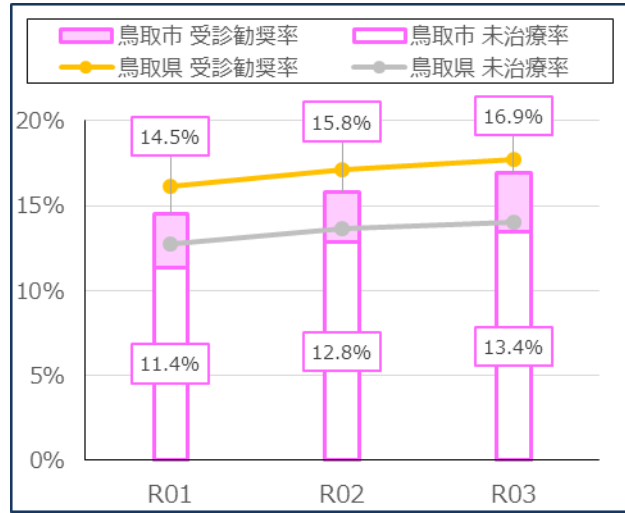
■【女性】（血糖）



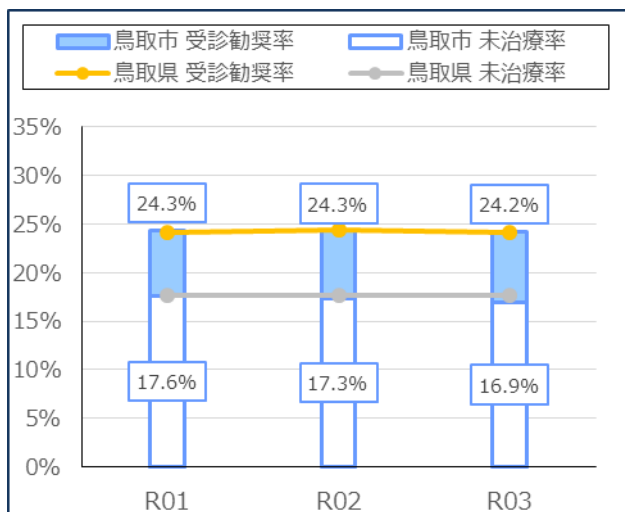
■【男性】（血圧）



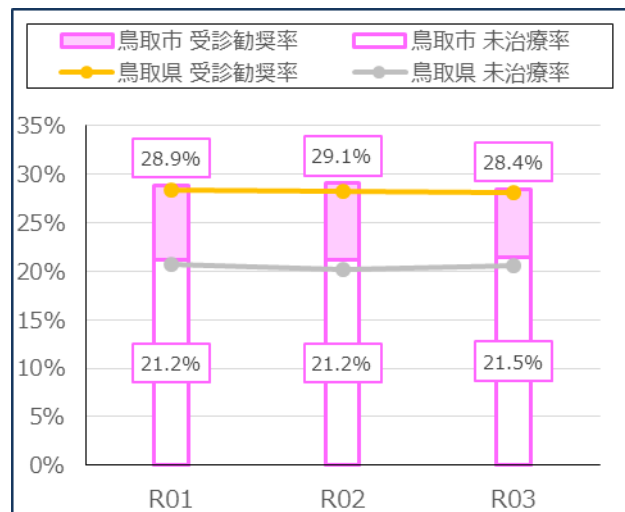
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

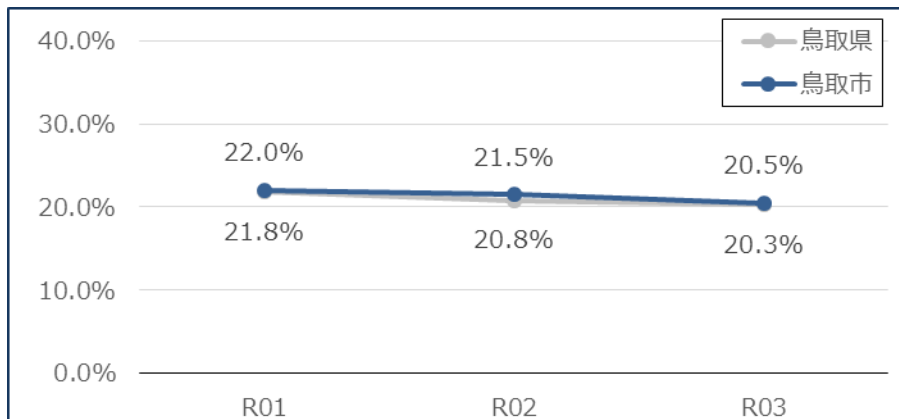


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		（参考） 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	26,890人	5,925人	22.0%	21.8%
R02	26,602人	5,717人	21.5%	20.8%
R03	26,956人	5,532人	20.5%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		鳥取市	標準化比	鳥取市	標準化比
健康状態	よい	22.7%	*83.9	18.3%	*83.1
	まあよい	18.0%	97.9	18.2%	*110.9
	ふつう	50.3%	*111.2	51.3%	101.2
	あまりよくない	8.0%	98.5	10.8%	*112.1
	よくない	1.0%	84.5	1.3%	113.2
心の健康状態	満足	50.5%	99.9	45.4%	99.7
	やや満足	40.4%	98.7	42.6%	95.3
	やや不満	7.7%	103.4	10.6%	*124.9
	不満	1.4%	126.9	1.4%	113.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.9%	100.3	95.6%	100.8
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	24.9%	94.5	28.9%	*93.4
	お茶や汁物等でむせる	16.9%	*86.2	21.5%	97.3
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	11.5%	99.2	12.1%	103.1
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	58.1%	101.4	65.5%	*104.3
	この1年間に転んだ	17.4%	107.8	21.3%	105.1
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	58.0%	*88.1	50.8%	*87.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.8%	*111.0	20.6%	*111.1
	今日の日付がわからない時あり	26.6%	*110.3	29.2%	106.0
喫煙	吸っている	7.8%	92.2	1.0%	*54.2
	吸っていない	49.4%	*90.7	97.0%	102.2
	やめた	42.8%	*115.4	2.0%	*62.1
社会参加	週に1回以上は外出	91.2%	101.6	86.1%	98.6
	家族や友人と付き合いがある	93.8%	101.9	94.1%	99.4
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.4%	100.5	96.5%	100.8

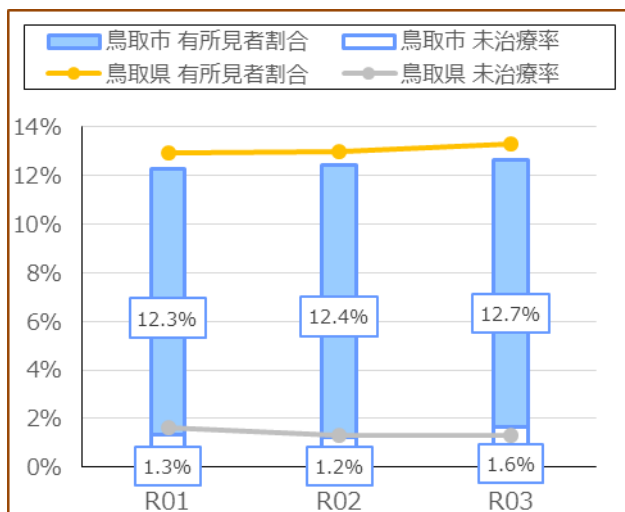
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

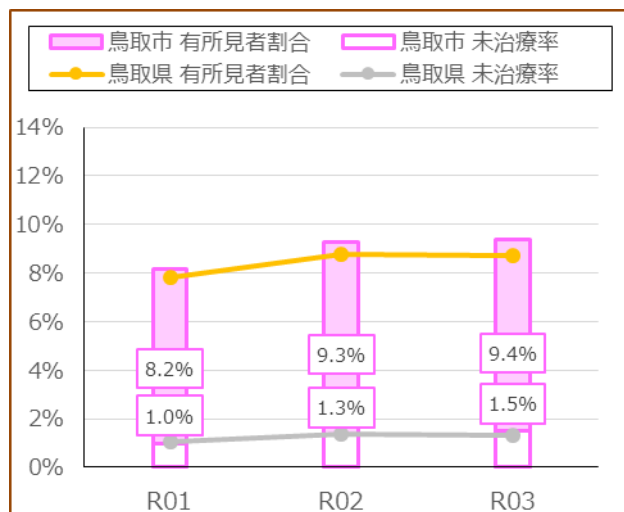
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

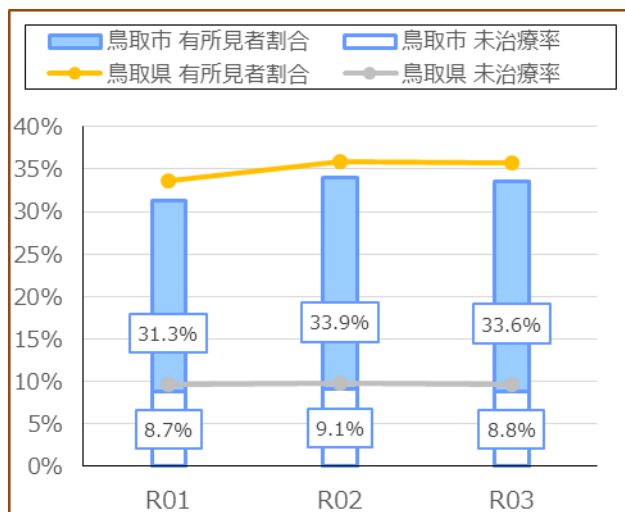
■【男性】（血糖）



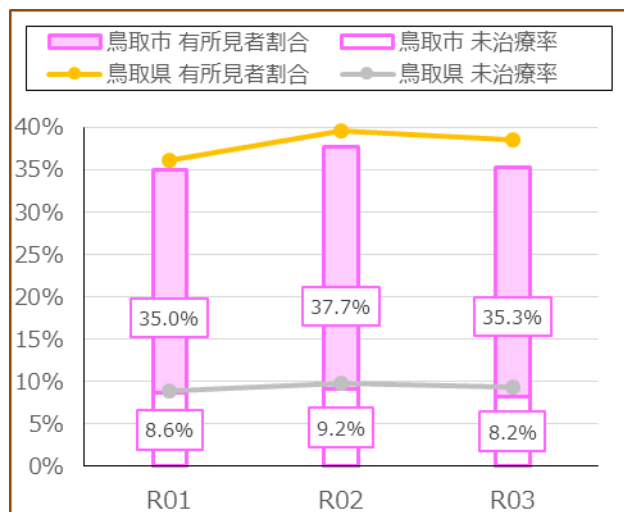
■【女性】（血糖）



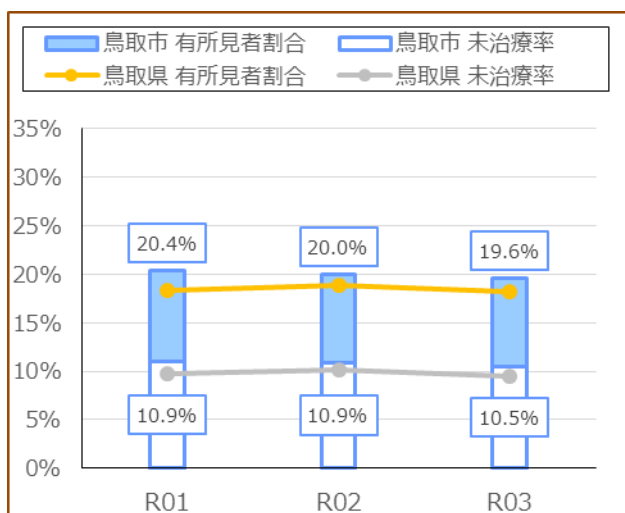
■【男性】（血圧）



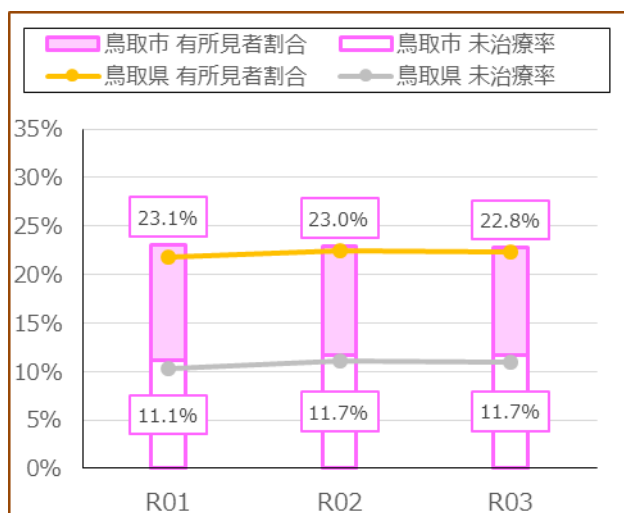
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



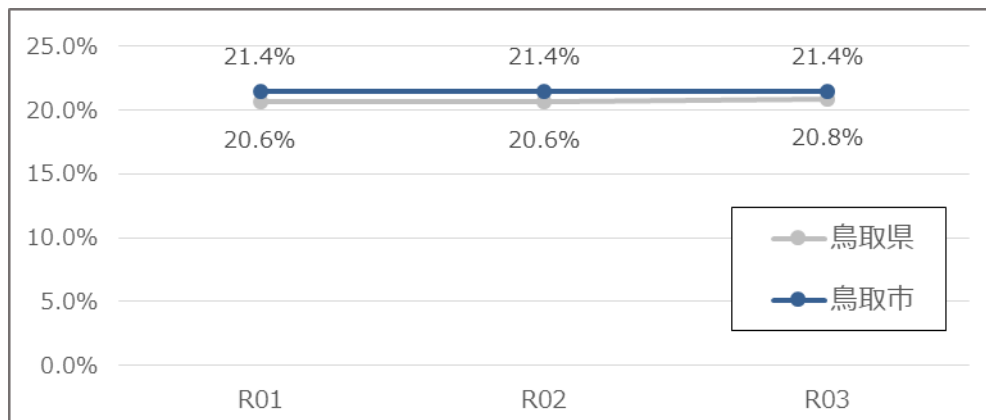
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

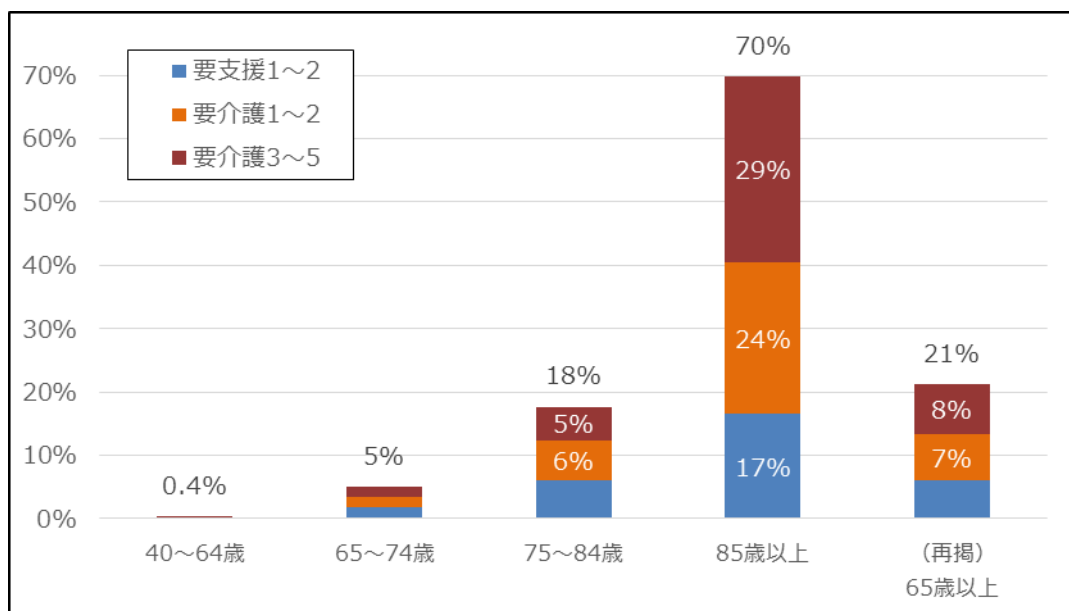
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



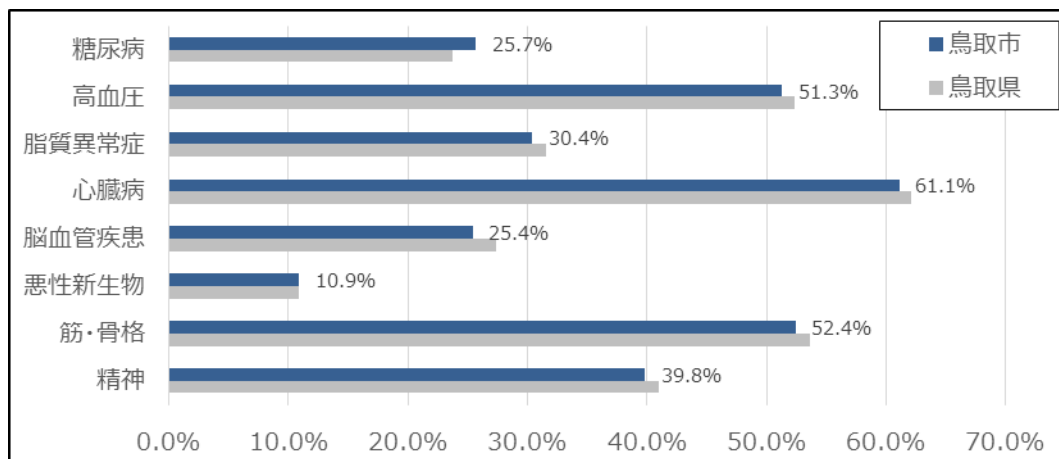
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



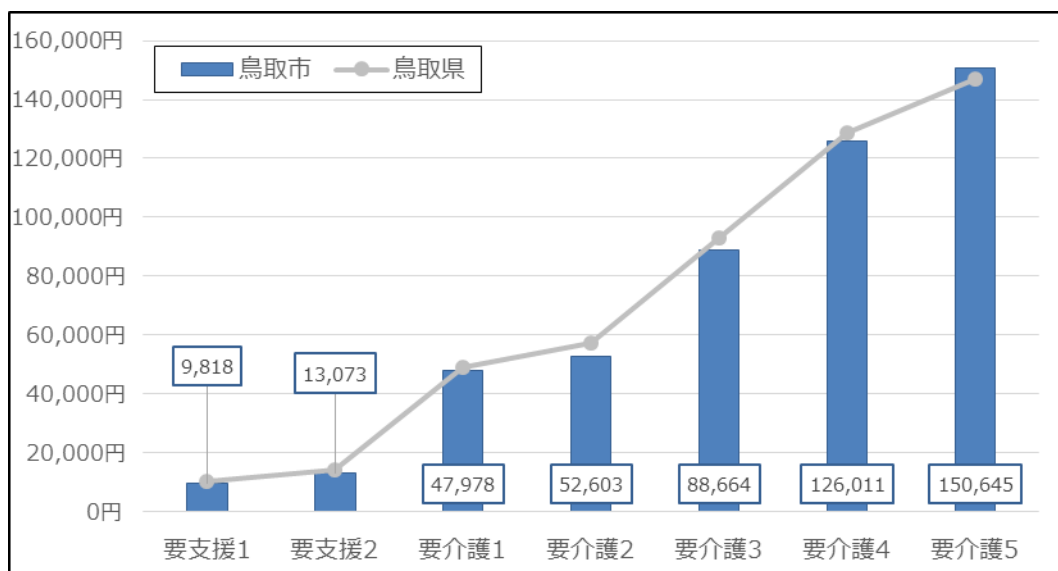
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保における外来の一人当たり医療費が増加している。(市P3) ・国保において、男女ともに内分泌の外来医療費は県平均よりも低い、後期では県平均よりも高い。(県P21-22、市P3-4) ・歯科の受診率が国保では県内で最も高く、後期でも県内2番目に高い(県P29-30)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保における健診未受診者・医療無受診者割合が県内で最も高い。(県P49-50) ・国保における、特に男性の血糖の受診勧奨率が県平均より高い。(市P12) ・肥満者の割合が国保において、県内で3番目に低い。(県P57)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均より高い。(県P64) ・新規要介護認定者における、脊椎・椎間板・脊髄障害の有病率が県内で3番目に低く、脳卒中の有病率は県内で2番目に低い。(県P68、70)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の血糖リスクは国平均よりも良いが、国保は国平均よりも血糖リスクが高い。(県P73、75) ・国保の運動習慣リスク、後期の運動転倒リスクの両方とも国平均より高いため、運動事業を推進することが重要であると考え。(県P77、80) ・肝機能リスクにおいて、国保、後期ともに県平均より高いため、食事習慣を中心とした対策事業の推進が必要であると考え。(県P74、76)